

令和3年度事業報告

令和3年度の我が国は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止と経済活動の両立を図りながら、一年延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが無事に開催されるなど、少しずつ新しい生活スタイルや社会システムが定着してきました。

このような社会経済情勢にあっても、インフラとして必要不可欠である電気の保安管理業務に携わるエッセンシャル・ワーカーである電気管理技術者は、自家用電気工作物設置者の事業場において、引き続き感染防止策を講じつつ、安全で確実な点検実施が望まれています。また、近年の環境変化に伴い激甚化してきている自然災害(地震、豪雨、台風等)への備えを確実にすることが求められています。

本会の事業活動は、第51回定時総会が前回に引き続き、感染防止対策のため出席者数を制限したうえで開催し、研修・セミナー・育成事業においては、オンライン等の研修を併用し、会議関係はリモート会議により感染防止対策を最優先とした事業活動を実施してまいりました。

また、外部委託承認制度における電気保安管理業務の実施に必要な実務経験年数の短縮に係る「電気保安管理業務講習」の開催に向けて検討し、電気技術者等の入会促進策を図ってきました。令和3年4月から電気事業法の一部改正により、電気管理技術者に対する報告徴収や立入検査を実施することが可能となったため、本会は情報を的確に収集・周知し、我々電気管理技術者のより一層のコンプライアンス徹底に努めてきました。

本会はこのような状況下においても、電気保安の確保や電気事故防止、電気使用合理化のニーズにこたえるべく、公益目的事業を着実に実施するとともに、引き続き協会組織体制を強化するための事業や社会の信頼を確保するための啓発事業に取り組みました。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

(1) 保安管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安管理基礎講習会」の開催(担当:基礎講習委員会)

ア 第1回 令和3年6月29日(火)、30日(水)、7月4日(日)

場所 座学:オンライン講習

実技:帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 16名

イ 第2回 令和3年10月28日(木)、29日(金)、11月7日(日)

場所 座学:オンライン講習

実技:帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 32名

ウ 第3回 令和4年2月25日(金)、28日(月)、3月6日(日)

場所 座学:オンライン講習

実技:帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 32名

- (2) 保安管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安管理定期研修会」(第六期)の開催(担当:定期研修委員会)

- ア 第6回目 令和3年9月21日(火) 12:30~16:35
場所 東京「連合会館」
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- イ 第7回目 令和3年10月21日(木) 12:30~16:35
場所 栃木「ベルヴィ宇都宮」
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- ウ 第8回目 令和4年2月24日(木) 12:30~16:35
場所 神奈川「かながわ労働プラザ」
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

- (3) 電気の保安管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の習得を目的とした「保安管理技術研修会」の開催(担当:基礎講習委員会)

- ア 保安管理技術研修会(東京開催)(東京東南支部・東京西北支部)
- (ア) 第1回 令和3年4月下旬
研修テーマ:「過電流継電器(OCR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- (イ) 第2回 令和3年8月下旬
研修テーマ:「地絡継電器(DGR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- (ウ) 第3回 令和3年12月下旬
研修テーマ:「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- イ 保安管理技術研修会(千葉開催)(千葉支部)
- (ア) 第1回 令和3年9月下旬
研修テーマ:「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

- (4) 東京都産業労働局の要請により講師を派遣し研修会を開催
令和3年10月4日(月) 9時30分~16時40分
「地絡継電器 座学及び実技研修」(担当:基礎講習委員会)

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業(公2)

- (1) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成
令和3年度安全キャンペーンテキストを作成した。(担当:技術安全委員会)
- (2) 電気保安管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表
「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。
(発行6回:発行部数1回あたり2,700部、担当:広報委員会)

(3) 一般の方々に、研修会・講習会への参加を呼びかける「令和3年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。

(配付部数110部 担当：広報委員会)

(4) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。(担当：技術安全委員会)

(5) 「点検マニュアル(太陽電池発電設備編)」の作成・公表に向けて検討した。(担当：点検マニュアル編集部会)

(6) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と最新情報の周知をするために「技術講習会」の開催を予定していたが中止となったため、その成果資料を有料配布し広く社会へ公表・周知した。(担当：技術安全委員会)

日時 令和4年3月16日(水) 13:00～16:40

場所 北とぴあ さくらホール

テーマ ア. デジタル形保護継電器、最新の保護継電器

イ. 改正再エネ特措法について

ウ. VCB 投入不具合と機構部の保安全管理

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業(公3)

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

(1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。

ア 電気安全講演会の開催(関東電気保安協会と共催)(担当：技術安全委員会)

開催方法 インターネット配信

ア. ライブ配信

日時 令和3年8月3日(火) 14時00分～16時15分

演題 (a) 「最近の電気事故等について」

(b) 「電気保安のスマート化の現状と将来」

視聴者数 488名(会員及び職員 425名 一般 63名)

ブ. オンデマンド配信

期間 令和3年8月9日(月)～8月31日(火)

視聴者回数 「最近の電気事故等について」149回

「電気保安のスマート化の現状と将来」91回

イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布(担当：広報委員会)

省エネ団扇の配布 10,920部

電気安全ポスターの配布 12,969部

(2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「M i R a I」を自家用施設者に配付した。

(発行4回：発行部数1回あたり 70,830部、担当：広報委員会)

(3) 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。

(発行部数 1,500部、担当：広報委員会)

(4) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行

(発行部数 4,000部、担当：出版委員会)

(5) 「ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の早期処理に向けて」への協力「高濃

度PCB廃止予定時期を決め、産業保安監督部へ「管理状況届出書」の提出についての協力（環境省、経済産業省）

(6) 電気安全教育資料（DVD）貸し出し

実績 18件 32タイトル

4. 技術相談・助言・支援事業（公4）

(1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	481件
緊急電話受付件数	56件
緊急応動員出動件数	4件
受託者・代行者処理件数	52件
応動中止件数	0件
緊急電話以外の連絡件数等	425件

(2) 技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの	3件
保安規程に関するもの	2件
電気事故報告に関するもの	1件
電気設備の技術基準等に関するもの	2件
その他	15件

保安管理業務に関する事項

事務的内容に関するもの	23件
技術的内容に関するもの	1件
その他	15件

電気安全に関する技術的事項

受電設備に関するもの	2件
負荷設備に関するもの	2件
一般用電気工作物に関するもの	0件
その他	6件

電気使用合理化に関する事項

設備の運用方法に関するもの	1件
機器に関するもの	1件
その他	9件

II. その他の事業

1. 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。（開催回数6回 参加者81名）
2. 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。
3. 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
 - (1) 産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会での審議

- (2) 電力安全小委員会 電気保安制度ワーキンググループでの審議
- (3) 電力安全小委員会 電気設備自然災害等対策ワーキンググループでの審議
- (4) スマート保安官民協議会 電力安全部会での審議
- (5) 需要設備専門部会 高圧分科会、保安管理分科会での審議
- (6) P C B 廃棄物早期処理関係者連絡会での審議
- (7) 低濃度 P C B 廃棄物の適正処理推進に関する検討会での審議（課電自然循環洗浄法ワーキンググループ）
- (8) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会・ワーキンググループでの審議
- (9) スマート保安キュービクルの第三者認証制度における認証要件に関する検討会での審議
- (10) 自家用電気工作物におけるサイバーセキュリティや人材育成等に関する検討会での審議
- (11) スマート保安推進アンケート調査報告書評価委員会での審議

Ⅲ. その他

1. 会議関係

(1) 第 5 1 回定時総会

令和 3 年 6 月 1 5 日（火）京王プラザホテル 南館 5 階「エミネンス」

・出席者数 4 5 名

（委任状提出数 6 9 8 通 議決権行使書提出数 7 6 9 通）

合計 1, 5 1 2 名

・可決された議案

第 1 号議案 令和 2 年度決算報告承認の件
（監査報告）

第 2 号議案 理事・監事選任の件

第 3 号議案 令和 3 年度役員報酬額の件
（報告事項）

1. 令和 2 年度事業報告

2. 令和 3 年度事業計画

3. 同 収支予算

(2) 理事会

ア 書面提案による理事会 令和 3 年 5 月 1 1 日

議決事項

・第 5 1 回定時総会提案議案について（案）

・経理規程の改正について

・表彰規程の改正について

・令和 2 年度決算における決算振替について

・今後の会議等日程について

イ 第 4 3 1 回臨時理事会 令和 3 年 6 月 2 日

議決事項

・令和 3 年・4 年度支部長及び事業監査委員・本部各委員会委員等の選任について

・令和 2 年度下期職務執行状況報告について

・臨時理事会の開催について

ウ 第432回臨時理事会 令和3年6月15日

議決事項

- ・ 会長、副会長、専務理事の選定について
- ・ 業務執行理事、常務理事の選定について
- ・ 会長、副会長、専務理事及び業務執行理事の報酬について
- ・ 委員会、プロジェクト及び全技連等各担当・派遣理事について
- ・ 本部委員の選・解任について

エ 第433回通常理事会 令和3年12月1日

報告事項

- ・ 令和3年度上期職務執行状況報告について
- ・ 令和3年度上期事業報告
- ・ 令和3年度上期決算報告
- ・ 今後の会議等日程について

オ 第434回通常理事会 令和4年3月14日

議決事項

- ・ 第52回定時総会の開催方法について
- ・ 令和4年度事業計画（案）承認の件
- ・ 令和4年度収支予算（案）承認の件
- ・ 今後の会議等日程について

(3) 業務運営会議

ア 第1回 令和3年4月6日

議決事項

- ・ 第51回定時総会提案議案について
- ・ 令和2年度事業報告（案）について
- ・ 令和3年度役員報酬額の件
- ・ 令和3年度会長表彰候補者について
- ・ 理事立候補取下げ願いについて
- ・ マニュアル編集部員の選任について
- ・ 第40回電気安全講演会の開催方法について
- ・ 出版委員会関係審議事項
- ・ 令和3年度第1回保安全管理基礎講習会について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件

イ 第2回 令和3年5月7日（リモート会議）

- ・ 書面提案による理事会について
- ・ 令和3年・4年度支部長及び事業監査委員の委嘱について
- ・ 外部表彰の推薦について
- ・ 第六期第6回保安全管理定期研修会の延期について
- ・ オレンジダイアリ2022の発行について
- ・ 令和3年度第1回保安全管理基礎講習会の実施における受講者定員数について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

ウ 第3回 令和3年6月2日

議決事項

- ・ 第431回臨時理事会提案議案について
- ・ 委員会規則に規定されていない者への委嘱状の発行について

- ・第51回定時総会関連
- ・今後の会議等日程について
- ・「自家用電気工作物保安管理規程講習会」講師派遣について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

エ 第4回 令和3年6月8日

議決事項

- ・第51回定時総会関連
- ・委嘱状の発行について
- ・令和3年度電気安全・保安功労者表彰候補者について

オ 第5回 令和3年7月6日

議決事項

- ・令和3年度、4年度付託・諮問事項について
- ・「電気保安管理業務講習」開催検討チームメンバーの選任について
- ・電気管理技術者の兼業等について
- ・受託施設におけるPCB含有電気工作物の有無の確認について
- ・2022年度経済産業大臣表彰候補者について
- ・令和3年度職業訓練指導員研修の実施依頼について
- ・今後の保安管理定期研修会の開催について
- ・令和3・4年度支部通信員及び保安管理基礎講習会講師への委嘱状発行について
- ・「申請書類作成の手引き（令和3年度版）」の見積書について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

カ 書面による決議 令和3年8月13日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・令和3年度第1回保安管理基礎講習会受講者への修了証書及び特別教育修了証の発行について
- ・各支部事務職員の職務内容調査について

キ 第6回 令和3年9月2日

議決事項

- ・令和3年度決算及び令和4年度予算スケジュールについて（案）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・相談対応専門委員の推薦について
- ・第六期第6回保安管理定期研修会の延期について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・給与取扱基準の改正について

ク 第7回 令和3年10月5日

議決事項

- ・令和4年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針（案）について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・倫理規程、倫理規程運用指針に基づく認知症会員への対応について
- ・コロナ禍での入会希望者説明会開催方法について
- ・細目書の改定について
- ・経費削減について（東京電気管理技術者共済会）

ケ 第8回 令和3年11月2日

議決事項

- ・第433回通常理事会提案議案について
- ・電気管理技術者の兼業等について
- ・細目書の改定について
- ・点検マニュアル（月次点検編）掲載写真元データの提供について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

コ 第9回 令和3年12月1日

議決事項

- ・第433回通常理事会提案議案について
- ・電気管理技術者の兼業等について
- ・会員増加策の検討・実施について
- ・入会希望者説明会開催形式について
- ・点検マニュアル（太陽電池発電設備編）について
- ・定期研修会の講師について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・令和4年度「省エネ団扇」有償分販売価格変更について
- ・支部事業拠点化の廃止について
- ・電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進協議会審議事項
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

サ 書面による決議 令和4年1月13日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

シ 第10回 令和4年2月2日

議決事項

- ・令和4年度事業計画・予算について
- ・第52回定時総会の運営方法について
- ・会員増加策の検討・実施について
- ・第六期第6回定期研修会の延期について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・継続雇用基準（改正案）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

ス 第11回 令和4年3月2日

議決事項

- ・第52回定時総会の開催方法について
- ・第434回通常理事会関連
- ・定款変更について（総務委員会）
- ・「電気保安管理業務講習」開催検討チームについて
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・継続雇用基準について

セ 第12回 令和4年3月14日

- ・第434回通常理事会提案議案について
- ・令和4年度予算の決定通知
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

2. 委員会等関係

(1) 合同会議

ア（令和3年12月1日）第9回業務運営会議終了後、支部長との合同会議を開催し、電気管理技術者の兼業等について議論し、その他報告事項等意見交換した。

- ・委員会関係報告
- ・会員動向
- ・保安センター報告
- ・電気事故速報
- ・倫理委員会開催状況
- ・寄附金受領状況
- ・「電気使用安全月間ポスター」、省エネ推進PR「団扇」申込みの件
- ・年末年始に事故が発生した場合の対応について

イ（令和4年3月14日）第12回業務運営会議終了後、支部長との合同会議を開催し、第52回定時総会の開催方法について議論し、その他報告事項等意見交換した。

- ・令和4年度予算及び交付金の決定通知について
- ・委員会関係報告
- ・会員動向
- ・保安センター報告
- ・電気事故速報
- ・倫理委員会開催状況
- ・寄附金受領状況

(2) 支部長会（開催回数6回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
- ・令和3年度決算及び令和4年度予算スケジュールについて
- ・令和3年・4年度支部長及び事業監査委員の委嘱について
- ・受託施設におけるPCB含有電気工作物の有無の確認について
- ・令和4年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針について
- ・令和4年度本部委員会等及び各支部事業計画案（骨子）について
- ・その他

(3) 総務委員会（開催回数10回）

- ・メール等を利用した応動動員検索方法の試験実施の成果を踏まえた応動システムの改善策について検討した。
- ・倫理規程運用指針、コンプライアンス規程等、諸規程類及び業務委託契約書細目書の改正並びに認知症者への対応と会員増加策について検討した。
- ・4月から9月の入会希望者説明会については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、10月から3月については予約定員制で開催した。
- ・点検マニュアル編集部会（開催回数2回）
（協会の統一した「点検マニュアル（太陽電池発電編）」を検討・作成した。

(4) 技術安全委員会（開催回数10回）

- ・電気事故の再発防止に向けて検討し、「安全キャンペーンテキスト」を作成した。
- ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」（未然に防止された事故）に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。

- ・「デジタル形保護継電器、最新の保護継電器」「改正再エネ特措法について」「VCB 投入不具合と機構部の保安全管理」をテーマとして「技術講習会資料」を作成・配布した。
- (5) 定期研修委員会（開催回数 8 回）
 - ・ 第六期保安全管理定期研修会について、今後の開催スケジュールを検討した。
 - ・ 研修カリキュラム及び研修講師の変更について答申した。
- (6) 広報委員会
 - ・ 合同(3 部会)委員会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
 - ・ 広報部会（開催回数 6 回）
 - ・ M i R a I 編集部（開催回数 4 回）
 - ・ ホームページ部会（開催回数 1 回、メーリングリストによる電子会議を適宜開催）
 - ・ 会誌「電気管理技術」を発行した。
 - ・ 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。
 - ・ 「令和 3 年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
 - ・ 「令和 3 年度「電気使用安全月間ポスター」及び省エネ「団扇」を作成・配付した。
 - ・ 施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」(広報紙)を発行した。
 - ・ 電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
 - ・ 広報委員会合同会議、支部通信員会議は「新型コロナウイルス感染症拡大防止」のため中止。
- (6) 基礎講習委員会（開催回数 7 回）
 - ・ 「保安全管理基礎講習会」座学講習（技術者の責務、共済会保険の概要、申請手続き WEB 説明会）について検討し開催した。
 - ・ 「保安全管理基礎講習会」実技講習について検討し開催した。
- (7) 出版委員会（開催回数 9 回）
 - ・ お客さま向け手帳「オレンジダイアリ 2022」（令和 4 年版）を発行した。
 - ・ 「高圧受電設備の保守管理（かんりのツボ）第 2 版」を発行した。
 - ・ 「データサプリー III」を編集した。
 - ・ お客さま向け手帳「オレンジダイアリ 2023」（令和 5 年版）を編集した。
- (8) 基盤強化推進プロジェクト（開催回数 10 回）
 - ・ 本部支部会計の均一化についての検討
 - ・ 各支部事業の見直しに係る検討
 - ・ 協会本部移転についての検討
 - ・ 実務経験年数短縮に係る「電気保安全管理業務講習」についての検討
- (9) 「電気保安全管理業務講習」開催検討チーム（開催回数 8 回）
 - ・ 保安全管理業務講習の要件確認チェックリストの検討
 - ・ 講習テキストの編集及び実技講習に必要な機材類の確認

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員の派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(監事及び評議員)

- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 公益社団法人日本電気技術者協会関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会 (会長代行、副会長他)

イ 委員の派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
 - ・ 運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
 - ・ 澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・ 需要設備専門部会
 - ・ 高圧分科会
 - ・ 高調波抑制対策専門部会
 - ・ 保安管理分科会
 - ・ キュービクル J I S 原案作成委員会
 - ・ 保安管理小委員会
- (ロ) 一般社団法人日本電気協会関東支部
 - ・ 電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・ 電気安全関東委員会 表彰選考委員会
 - ・ 電気安全関東委員会 広報推進委員会
 - ・ 関東地区電気使用合理化委員会
 - ・ 電気安全向上連絡会議
- (ハ) 一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・ 電気工事技術情報委員会
- (ニ) 日本電気計器検定所
 - ・ 関東地区証明用電気計器対策委員会
- (ホ) 電気安全全国連絡委員会
 - ・ 電気安全月間連絡会議
 - ・ 電気安全パンフレット制作委員会
 - ・ 電気安全ビデオ制作委員会
- (ヘ) 公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
 - ・ 低濃度 P C B 廃棄物の適正処理推進に関する検討会
- (コ) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会及びWG
- (ケ) 特殊な設置形態の太陽光発電設備に関する安全確保のためのガイドライン策定委員会
- (ク) 全国電気管理技術者協会連合会
 - ・ 保安問題研究委員会

(2) 会員及び受託件数の推移

令和3年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
令和4年3月31日現在	2, 130名	74, 636件	35.0件
平成3年4月1日現在	2, 169名	74, 733件	34.5件
増加数	△39名	△97件	
増加率	99.1%	99.9%	

なお、入会者は87名、退会者は126名(うち死亡による者8名)である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
令和4年3月31日現在	33	7社	26名
平成30年4月1日現在	35	7社	28名

なお、入会者は個人3名、退会者は個人5名（全員正会員として入会）である。

(4) その他

- ・受託施設の年次点検実施状況及び健康診断等受診状況について調査した。
- ・「申請書類作成の手引き（2021年版）」を発行した。

(5) 外部表彰

ア.	電気保安関係永年勤続者	経済産業大臣表彰	1名
イ.	同	関東東北産業保安監督部長表彰	3名
ウ.	同	電気安全関東委員会委員長表彰	9名

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東南支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

（1）実技講習会

コロナ禍のため実技講習会の開催は中止とした。

（2）例会時を利用した技術研修（一般技術者も対象）

例会の中止にともない技術研修も中止となった。

（3）研修会の開催

コロナ禍のため研修会の開催はすべて中止とした。

（4）講師の派遣

城南職業能力開発センターへ講師2名を派遣した。

（5）広域災害対策訓練の実施（令和3年9月1日（水））

2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業（公2）

コロナ禍のため例会時の安全キャンペーン講習は中止となった。

3. 電気安全キャンペーン「電気使用月間」への参画等の普及事業（公3）

（1）団扇、ポスター、パンフレット等の設置者への配布

（2）広報紙「M i R a I」の設置者への配布

4. 技術相談、助言、支援事業（公4）

（1）受信件数 4件

（2）内容

技術基準に関する質問	0件
保安管理に関するもの	4件
電気使用合理化に関するもの	0件

5. 会員の保安管理業務を支援する事業（他1）

（1）情報交換会

コロナ禍のため情報交換会の開催は中止とした。

（2）入会希望者面接 7回 入会希望者 8名

令和3年 6月16日（水）、 7月12日（月）、9月15日（水）、
10月18日（月）、11月16日（火）、
令和4年 1月19日（水）、 3月15日（火）

（3）各外部団体への参加状況

コロナ禍のため外部団体からの参加要請もなくすべて中止となった。

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

（1）職務倫理確立のための情報提供、資料配付をメール・FAX等で行った。

- (2) 倫理委員会 開催回数 10回
倫理規程の徹底のため事業運営会にて討議した。

東京西北支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）
 - (1) 電気取扱者安全衛生特別教育講習会の開催
感染症対策のため、計画を変更し開催せず
 - (2) 保安全管理セミナーの開催 支部例会を利用した技術、安全等研修会の実施
感染症対策のため、計画を変更し開催せず
 - (3) 現地研修会の開催
感染症対策のため、計画を変更し開催せず
 - (4) 講師派遣
感染症対策のため、計画を変更し開催せず
2. 電気事故等についての資料収集、分析、公表に関する事業（公2）
安全キャンペーンテキスト「事故情報の分析と事故再発防止」を配布した。
3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業（公3）
 - (1) 電気使用安全月間活動において、次の活動を実施した。
 - ①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布
 - ②地絡保護装置付き高圧開閉器（PAS等）設置の推奨
 - (2) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布
 - ①広報誌「MiRaI」の配布
4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）
受信件数 0件
5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業（他1）
 - (1) 活動概要
 - ①関係機関との協調 電気安全各地区委員会
電気使用合理化各地区委員会
 - ②入会希望者面接 開催回数 3回 4名（うち1名賛助会員）
8月21日（土）・12月18日（土）、3月19日（土）
6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）
 - (1) 支部例会においての情報の提供
 - (2) 倫理委員会（モラル推進委員会）今年度は開催無し
7. その他の事業
 - (1) 東京東南・西北支部事務所の運営方法について討議を実施した。
 - (2) 4月20日（火）第6回通常全体会議を開催し、各議案の審議を受けた。

多摩支部

1. 技術向上事業（研修・セミナー・育成事業）（公1）
電気安全の維持・向上及び事故防止を図るため、以下の事業を行った。
 - (1) 安全講習会（支部主催）新型コロナ感染防止対策により中止

中止により、技術資料（遮断器の点検について、接地抵抗測定方法、A種、B種接地について、高圧ケーブル絶縁抵抗測定等）を作成し、多摩支部HPに掲載した。

- (2) 主任技術者セミナー（本会協賛）新型コロナ感染防止対策により中止
中止により、セミナーで使用する資料を参加予定者に配布した。（希望者のみ）
- (3) 技術講習会 新型コロナ感染防止対策により中止

2. 調査・分析・公表事業（電気事故等に関する調査、情報収集、分析公表）（公2）

- (1) 本会技術安全委員による協会内で発生した電気事故について、事故原因の分析、検証を行い、事業運営会で報告し、安全意識の向上・技術の向上を図った。
- (2) 令和3年度技術講習会（本会主催）新型コロナ感染防止対策に伴い中止

山梨支部

1. 研修、セミナー、人材育成事業（公1）

- (1) 保安全管理技術研修会（OCR・DGR等のリレー試験実技研修会）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
- (2) 広域災害対策無線通信訓練及び会員動向調査
実施日：令和3年8月27日
場所：山梨県電気会館1階支部事務所及び県外各地
参加者：7名（無線通信相手方6名）
- (3) 高校生を対象にした現地保安全管理研修会
開催日：令和3年10月20日～11月17日まで（内4日間）
場所：山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業所
参加者：高校生8名、派遣講師8名
- (4) 保安全管理一般研修会（工場見学他現地研修会）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- (5) 保安全管理一般研修会（漏電遮断器の不要動作について）
開催日：令和3年11月24日
場所：山梨県電気会館2階研修室
参加者：40名（内一般技術者及び個人賛助会員2名）

2. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業（公3）

- (1) PAS勸奨の実施依頼
実施日：令和3年7月30日
場所：東京電力パワーグリッド(株)制御グループ
依頼数：16事業所（依頼者：13名）
- (2) 電気安全街頭キャンペーン
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- (3) 電気安全キャンペーン講演会（高圧受電設備のトラブル事例・事故例）
実施日：令和3年9月29日
場所：山梨県電気会館2階研修室
参加者：44名（一般技術者及び個人賛助会員0名）
- (4) 保育園電気安全点検
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3. 技術相談、助言、支援事業（公4）

- (1) ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集
期 間：令和3年4月1日～令和4年3月31日
相 談 件 数：0件
構 成 員：4名
- (2) 年末年始緊急応動体制の確立
期 間：令和3年12月28日～令和4年1月4日
対 象：支部会員受託事業所
構 成 員：10名
- (3) 普通救命救急講習会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
- (4) 試験使用機器の校正
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- (5) 保護具の耐圧試験
新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

4. 会員の保安管理業務の支援事業（他1）

- (1) 新入会員懇話会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

- (1) 倫理学習会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

神奈川支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

- (1) 支部技術安全講習会
保安管理業務に関する定例講習会を開催し、技術者のレベル向上を図った。
今回はリモート講習会とし、安全キャンペーンを事前に録画してYouTubeで支部会員及び希望する一般の方に限定公開した。
録画場所 神奈川県電気工事工業会館1階
録画日時 令和3年10月25日（月）
録画公開日 令和3年10月28日（水）～限定公開
視聴者回数 441回
演題：・安全キャンペーン
・電気関連技術のトピックについて
・インボイス制度について
・高濃度PCB処分期限直前講座
- (2) 保安管理技術研修会
低圧電気取扱者特別教育講習会
令和4年1月13日（木）実施予定であったが、受講希望者が満たず中止となった。
- (3) 現地研修会・勉強会・セミナー
 - ①本部電気安全講演会は新型コロナウイルス感染拡大防止のためWeb開催（ライブ配信）となり、各支部会員は端末で視聴した。（令和3年8月3日（火））
 - ②本部技術講習会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
（令和4年3月16日（水）北とぴあ）

(4) 広域災害対策訓練

新型コロナウイルス感染防止の観点から濃厚接触を避けるために、地震等災害発生時における連絡通報に限定した訓練を実施した。今回は、災害伝言ダイヤル・ショートメールを使用し、現実の災害に則した連絡手段の使用を試みた。

令和3年8月30日(月)

(5) 講師派遣(外部団体の要請により講師を派遣する。)

(一財)電気工事技術講習センター等の関係団体に講師6名を派遣した。

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業(公2)

(1) 直近の事故事例を調査・分析し、都度事業運営会にて発表した。

(2) 本部作成の安全キャンペーンテキストを配布し、電気事故防止施策を推進した。

(3) 支部技術情報誌「電気管理神奈川 第23号・第24号」を発行し、技術情報を公表した。

(4) 今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から関係諸団体との会合等を中止したため電気保安に関する情報交換ができなかった。

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業(公3)

(1) 電気安全月間に参画し、次の活動を行った。

①「夏季省エネ推進PR用団扇」、「電気使用安全月間ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。

②次により、常時、電気安全や電気使用の合理化について広報活動を行った。

ア 支部ホームページを常に最新状態にして、協会事業をアピールした。

イ 支部ホームページのセキュリティを向上するためSSL化を行っている。

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

(1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。相談件数31件

(2) 支部保安センターを継続させた。

(3) 例年行っている本部応動責任者会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。(令和3年7月13日(火))

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業(他1)

(1) 会員相互の情報の共有化・高度化による共通意識を育成し、会員の相互援助・協力体制を発展維持するため、支部技術安全講習会を録画しYouTube限定公開した。

(2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策についての必要情報を会員に周知するため以下の会議を毎月開催した。

①毎月20日前後に、支部会議室において事業運営会を開催した。

この際、新型コロナウイルス感染防止のためリモート会議を推進した。リモート会議はマイクロソフトTeamsを用いて行い、地区例会で活用できるように会議の録画を翌月の10日までYouTubeで限定公開した。

②事業運営会開催後おおむね10日以内に各地区例会を開催し、会員に対して必要な情報の伝達を行った。また、会員からの意見・要望を収集して会員の業務を支援した。多くの地区例会においてもリモート会議が開催された。

(3) 入会申込者に対する面接を定期的(奇数月)に開催し、入会希望者の拡大を図った。面接回数5回、被面接者16名、本年度入会者15名

(4) 他支部との情報交換を行い、協調を図った。

(5) 関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等の多くは新型コロナウイルス感染拡大

防止の観点から中止となった。

- (6) 協会事業及び支部運営の周知の為、事業運営会の録画を YouTube で支部会員に対して限定公開した。
- (7) 自家用受託施設の受託要請は 28 件あり、『神奈川支部受託施設配分規程』に基づき処理し、その内 7 件を受託した。

6. 会員の職務倫理に関する事業（他 2）

会員の職務倫理を確立するため倫理委員会を開催し、必要な情報を提供した。

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公 1）

- (1) 令和 3 年 9 月 10 日：支部災害対策訓練 静岡支部事務所 会員 94 名中
大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練を実施 93 名が連絡
- (2) 令和 3 年 7 月：第 42 回電気安全セミナー 富士 中止
- (3) 令和 3 年 11 月 16 日：第 42 回電気安全セミナー 沼津
(沼津卸商社センター) 受講者 10 名
- (4) 令和 4 年 3 月 18 日：一般電気主任技術者セミナー 富士
(ラ・ホール富士) 中止

2. 意識啓発事業（公 3）

- (1) 令和 3 年 5 月：静岡県東部電気工事協同組合 電気安全講習会
(東部電気工事協同組合富士支部) 中止
- (2) 令和 3 年 10 月：「ヒナカラマチコ」協賛
「ヒナカラマチコ」に協賛し、漏電遮断器の取り扱い等電気安全の啓蒙を図る
(昭和自動車学校) 中止
- (3) 令和 3 年 11 月 16 日：第 2 回倫理委員会 沼津 (沼津卸商社センター)
令和 3 年 11 月 18 日：第 2 回倫理委員会 富士 (ラ・ホール富士)
沼津地区 37 名 富士地区 47 名

3. 会員の業務支援業務（他 1）

- (1) 令和 3 年 10 月 19 日：令和 3 年度技術研修会 伊豆長岡ホテル天坊
沼津地区 37 名 富士地区 41 名
- (2) 令和 4 年 1 月 18 日：静岡支部賀詞交換会 ホテルグランド富士 中止

埼玉支部

1. 保安全管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公 1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

- (1) 安全大会の開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- (2) 広域災害対策訓練
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、代替として、メール SNS 等を利用した安否確認訓練を実施した。
- (3) 安全祈願
令和 4 年 1 月 25 日（火）大宮氷川神社
- (4) 四支部合同技術安全講習会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
代替として、埼玉支部単独で「令和 3 年度技術安全講習会」をオンデマンド動画配信にて実施した。（令和 4 年 3 月 1 日～3 月 18 日）

(5) トレーニング盤研修及び新入会員講習会（令和3年12月、令和4年3月）

(6) 講師派遣

埼玉県立高等技術専門校他5施設へ講師6名を派遣した。

春日部高等技術専門校、川口高等技術専門校、熊谷高等技術専門校、熊谷高等技術専門校秩父分校、職業能力開発センター

（主な担当学科）

電気設備管理科・測定及び試験法、関係法令ほか、実技

第一種・第二種電気工事士（筆記、技能）等

群馬支部

1. 研修・セミナー、育成事業（公1）

(1) 安全講習会

新型コロナウイルスの感染症の影響により中止

(2) 四支部合同技術安全講習会

新型コロナウイルスの感染症の影響により中止

(3) 現地研修

北毛地区 令和3年10月28日（木）に実施

(4) 普通救命講習会

新型コロナウイルスの感染症の影響により中止

(5) 緊急集合訓練を技術安全委員の指導の下、地区毎に行った。

令和3年9月に実施

2. 電気に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業）（公3）

(1) 群馬県電気工事工業組合主催による「電気安全啓発キャラバン隊」

新型コロナウイルスの感染症の影響により中止

(2) 電気使用安全月間関係行事参加

新型コロナウイルスの感染症の影響により中止

(3) 群馬支部ホームページ維持・管理

電気安全等の広報活動の情報提供を行った。

3. 会員の保安管理業務支援（他1）

(1) 新入会員講習会を運営委員会及び技術安全委員会の主催で行った。

第1回 令和3年9月13日（月）4名（指導書による講習会）

第2回 令和4年3月24日（木）4名（実技講習会）

(2) 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、他の保安法人との情報交換を行った。

令和3年12月7日（火）関東電気保安協会群馬事業本部との情報交換会を勢多会館1階会議室にて実施した。

関東電気保安協会群馬事業本部 6名

東京電気管理技術者協会群馬支部 11名

4. 会員の職務倫理の確立（他2）

(1) 倫理委員会

倫理委員会調査部会開催 1回

栃木支部

1. 電気技術者を対象とした研修会、講習会、セミナーの開催等による専門的技術や知識等の普及や人材を育成する事業（公1）
 - (1) 第1回保安全管理技術一般研修会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - (2) 四支部合同技術安全講習会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - (3) 令和3年度電気主任技術者セミナーへの参加促進
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - (4) 令和3年度技術講習会への参加促進
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(Webによるセミナーや講習会の案内を行った。)
2. 電気事故等の原因や電気設備の改善事例等に関して、実態調査や資料を収集し、分析・公表する事業（公2）

事故情報の分析と事故再発防止等に関するテキストの配付

 - (1) 「安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止策を推進した。
3. 電気の安全な使用方法及び電気使用の合理化の方法について、広く周知し、社会一般の意識の普及・啓発をする事業（公3）
 - (1) 事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配付 1, 465部
 - (2) 省エネ団扇の配付（役所、学校等） 955部
 - (3) 広報誌「MiRaI」の配付
 - (4) 電気使用安全月間中に「毎日新聞」へ広告を掲載
4. 電気保安関係法令や電気に関する技術的事項等についての相談や事故発生時等の相談・要請に応じて、指導・助言・支援をする事業（公4）
 - (1) 宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験
 - 一回目 ・開催日 令和3年8月19日（木）栃木支部事務所
・試験件数 35点
 - 二回目 ・開催日 令和4年2月24日（木）栃木支部事務所
・試験件数 41点
5. 会員相互の情報伝達・交換会等の開催及び保安全管理業務等に関する相談対応や諸問題の解決策の提示等による会員の業務を支援する事業（他1）
 - (1) 全体会議 書面による議決とした
 - (2) 事業運営会 開催数 8回
 - (3) 総務委員会 開催数 8回
 - (4) 技術安全委員会 開催数 8回
 - (5) 安全祈願
 - ・開催日 令和4年1月25日（火）平出雷電神社
 - ・出席人数 4名
 - (6) 賀詞交歓会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - (7) 地区例会 7地区 合計 21回
 - (8) 新入会者への研修会

- ・開催日 令和4年3月8日（火）支部会議室
- ・出席人数 6名
- (9) 栃木県電気工事業工業組合との情報交換会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (10) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

6. 会員を対象とした勉強会の開催や職務倫理を確立するための事業（他2）

- (1) 事業運営会や地区例会において情報の提供や、保安規程遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した。

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 令和3年度千葉支部保安管理一般研修会（2回／年）を開催した。

①第1回保安管理一般研修会

開催日 令和3年7月30日（金）13時30分～16時45分

場 所 千葉市民会館大ホール

研修テーマ【1】「インボイス制度について」

講師・・・東京国税局

研修テーマ【2】「PCB処分の最新動向について」

講師・・・堀口行政書士、内藤環境管理株式会社

研修テーマ【3】「キュービクルリニューアルサービスについて」

講師・・・河村電器、テプコカスタマーサービス株式会社

研修テーマ【4】「トランス内蔵型交流耐圧試験器で簡単に耐圧試験を行う方法」

講師・・・株式会社双興電機製作所

②第2回保安管理一般研修会

開催日 令和4年1月26日（水）オンライン開催

場 所 千葉支部会議室

研修テーマ【1】「フルハーネス型墜落制止用器具について」

講師・・・藤井電工株式会社

研修テーマ【2】「安全キャンペーン」

講師・・・本部技術安全委員 谷畑憲二氏（かずさ地区）

③電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。

ア. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和3年7月7日、8日 9時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝12名

講 師 井上晃一氏、實藤和真氏、鉤 裕之氏

イ. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和3年11月24日、25日 9時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝12名

講 師 井上晃一氏、實藤和真氏、鉤 裕之氏

ウ. 電気安全出前講座

開催日 令和3年6月3日 10時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝28名

講 師 鉤 裕之氏

エ. 電気安全出前講座

開催日 令和3年12月3日 10時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝28名

講 師 鉤 裕之氏

2. 会員の業務支援事業（他1）

（1）測定器・試験装置の校正に係る支援事業の実施

実施日：令和3年6月10日、6月11日、7月13日、9月9日、
令和4年1月13日、1月18日

（2）新入会者講習会の実施

第1回：開催日 令和3年9月21日（火）受講者6名

テーマ トラブル発生時の初期対応

第2回：開催日 令和3年10月22日（金）受講者5名

テーマ 委託契約・申請手続きのポイント

第3回：開催日 令和3年11月19日（金）受講者7名

テーマ 確定申告のポイント

第4回：開催日 令和3年12月22日（火）受講者6名

テーマ 確定申告のポイント、先輩会員からの事業場を紹介された場合
の注意点

講 師：支部長、副支部長、幹事

（3）事業運営会を定期的開催し、支部事業の審議、本会通達事項の報告等、支部運営の中核として機能した。構成員21名、事業監査2名、オブザーバー：理事、委員若干名（8回／年）

（4）一部の地区で地区例会を定期的開催し、会員相互で情報共有・意見交換を行った。

（5）広域災害対応訓練の一環として、令和3年9月1日、令和4年3月11日にSMSを用いた一斉メールを全ての支部会員に配信した。

3. 会員の職務倫理確立のための事業（他2）

（1）会員の倫理規程遵守のため事業運営会にて審議した。また、倫理委員会を設置し、令和3年9月21日、令和4年3月23日に具体的方策を検討した。

（2）当協会会員の電気保安管理への貢献を社会や監督官庁にアピールするため、本会が行うアンケート調査への協力を会員に促し、調査結果を取りまとめ、本部へ報告した。

茨城支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

（1）広域災害対策訓練 令和3年 9月 1日 参加者149名

（2）技術安全研修会 令和3年10月 7日 コロナ禍の為中止

（3）四支部合同技術安全講習会 令和4年 2月 コロナ禍の為中止

（4）他団体への講師派遣

①一般財団法人 電気工事技術者講習センター 1回

②ネーブルパーク 低圧電気取扱特別教育 1回

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

（1）技術安全研修会 令和3年10月7日 コロナ禍の為中止

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

- (1) 技術安全研修会 令和3年10月7日 コロナ禍の為中止
- (2) 牛久かつぱ祭り(節電・電気安全対策) コロナ禍の為中止
- (3) 電気使用安全月間に於ける団扇・ポスター配布
東京電力パワーグリッド株式会社総支社及び各支社、一般財団法人関東電気保安協会各事業所、茨城県電気工事業工業組合、取手地区かつぱ祭り等地区催事用
- (4) 支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業 (公4)

- (1) 四支部合同技術安全講習会 令和4年2月 コロナ禍の為中止

5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業 (他1)

- (1) 技術安全研修会 令和3年10月7日 コロナ禍の為中止
- (2) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議
令和3年12月 コロナ禍の為中止
- (3) 試験器の校正 令和3年10月27日 (於) 茨城支部事務所
- (4) 茨城支部賀詞交換会 令和4年1月25日 コロナ禍の為中止
- (5) 事業運営会
令和3年4月1日～令和4年3月31日 茨城支部事務所 9回
- (6) 拡大事業運営会 コロナ禍の為中止
- (7) 技術安全委員会
令和3年4月1日～令和4年3月31日 茨城支部事務所 7回
- (8) 地区会 8地区 合計 62回
- (9) 電気関係諸団体の開催事業への参加 コロナ禍の為中止

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業 (他2)

- (1) 地区会 8地区 会員の相互援助等有益な資料の配布・勉強会等
- (2) 倫理委員会開催 9回

(令和 3 年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。